令和３年４月６日

新宿区立江戸川小学校

No. 667

令和3年度「チーム江戸川小」スタート

ご入学・ご進級おめでとうございます

校長 早藤 基代孝

本日53名の新入生を迎え、全校児童237名、9学級で令和3年度がスタートしました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、学校生活の日常がずいぶんと変わりました。本年度も引き続き、感染防止対策（6つの「学校の新しい日常」…検温、手洗い（消毒）、マスク、換気、距離、給食）を十分行って、子供達の命を守りながら、様々な教育活動を工夫していくことになりそうです。いろいろと制限の多い学校生活にはなりますが、本年度も、学校・保護者・地域の連携による「チーム江戸川小」で、少しでも多くの笑顔があふれる江戸川小学校を築いていきたいと考えています。子供達の安全・安心、そして健やかな成長のために、本年度も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

※急激に変化する時代の中で、文部科学省は、**「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～**を提唱し、その個別最適な学びや協働的な学びの実現のために、本年度から全国の学校で本格的に**GIGAスクール構想**（1人1台のタブレット端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、主体的・対話的で深い学びを実現するICT環境）を推進することになりました。4月末（予定）には、本校児童にも1人1台のタブレット端末が貸与され、本校の授業も、家庭での学習も大きく様変わりをしていくことになります。どのような学習でどのようにタブレット端末を使っていくかについて、今後教員も研修を積みながら、児童と共にできることを広げていきたいと考えています。タブレット端末の扱いについては、家庭での使用方法（時間制限、充電等、詳細は後日お知らせいたします）でいくつかご協力をいただくことが出てきます。ご理解・ご協力の程をお願いいたします。

本校の教育目標　〇よく考えやりぬく子　〇明るくじょうぶな子　〇仲よく助け合う子

学校経営方針　※令和3年度、主な項目のみ抜粋　※教育活動の制限によっては、実施できない内容もあります。

Ⅰ 基本的な考え方

(1)子供の真の笑顔を導き出す教育　(2)互いに切磋琢磨し、協働の姿勢をもつ組織　(3)保護者・地域から信頼を受ける教育

Ⅱ 具体的な方策

1 教育目標達成のための特色ある教育活動

(1)「よく考えやりぬく子―自ら学び、粘り強く実践する子―」の実現に向けて

①主体的・対話的で深い学びの実現による、思考力・判断力・表現力の育成…12/10新宿区教育委員会研究発表校(算数)研究発表会
②言語能力向上の取り組み…言語環境、音読等、読み聞かせ、読書感想文、チャレンジ読書（各学年おすすめの10冊）
③年間指導計画に基づく意図的・計画的な指導…授業時数確保、ねらいの明確化、板書計画、授業計画
④個別最適な学びと協働的な学びの実現…習熟度別、授業のユニバーサルデザイン化、GIGAスクール構想、プログラミング教育
⑤基本的な学習規律・習慣の定着…基本的な学びの姿勢、適切なノート・タブレット端末の使用、放課後学習、家庭学習の習慣化
⑥自己目標設定、粘り強い学習や練習の継続…作品展、吹奏楽、学力向上のための重点プラン(学力調査の活用)

(2)「明るくじょうぶな子―心身ともにたくましい子―」の実現に向けて

①1日60分運動・スポーツの主体的な取組…授業での運動量保障、運動会、朝運動（朝ギネス）、体育的活動（マラソン、縄跳び）
②民間スポーツクラブとの連携…夏季水泳指導、器械運動等
③落ち着いた学校生活、生活・安全指導・防災教育の徹底…ルールの遵守、挨拶・マナー、避難訓練等の工夫
④花や米、食材の栽培活動による環境教育・食育教育…季節の草花、米や食材栽培と収穫祭、ふれあい給食等
⑤特別支援教育・教育相談の充実…SCやまなびの教室、関係機関等との連携、専門研修会、個別指導計画による個別最適な学び等

(3)「仲よく助け合う子―よい人間関係を築く子―」の実現に向けて

①集団の一員としてよりよい学級・学校作りへの参画…集団への所属感や連帯感を高める特別活動
②道徳的実践力、豊かな人間性・社会性・自律性の育成…特別の教科「道徳」、他者を思いやる心と自尊感情の育成等
③暴力やいじめ、差別のない学校…ハイパーQUの活用、いじめや不登校等の防止、SNS江戸川ルール、情報モラル教育等
④礼儀正しく、落ち着いた生活…挨拶や返事、正しい言葉遣い（「はい～です。」、「～さん」付けの呼名等）
⑤外国語科、外国語活動による表現力やコミュニケーション力の向上…高70、中35、低10時間程度、担任とALTとで作り上げる授業
⑥協力して生活する大切さを体験する宿泊体験学習…女神湖移動教室（5年）、伊那移動教室（6年）
⑦異学年や保育園、中学校等との交流…なかよし班活動、えどがわ園・東五軒町保育園、昔遊び、ふれあい給食、小中連携等
⑧地域の伝統や文化、人々とのかかわり…オリパラ教育、阿波踊り、盆踊り、赤城神社子ども豆まき大会、ドッジボール大会等
⑨地域環境や特色を生かしたキャリア教育…町探検、福祉体験、弟子入り体験、お囃子体験、キャリアパスポートの作成・活用等

2 地域協働学校としての取り組み（学校を地域に開き、地域と共に歩む江戸川小学校）

〇地域協働学校運営協議会（月1回開催）…6つの支援部の活動、PTA・おやじの会との連携等
〇授業公開・協議会等の充実…学校公開、学校説明会、道徳授業地区公開講座、セーフティ教室、学校保健委員会等
〇学校評価によるPDCA…児童や保護者、教職員による自己評価、第三者評価
〇スクールコーディネーターとの連携…弟子入り体験や出前授業等における地域人材情報提供や交渉の協力等